イベント会場等における火気取り扱い注意事項

平成25年8月15日に、京都府福知山市花火大会で露店火災が発生し、59名の死傷者が発生しました。 火災予防のご協力を！！

ガソリンを灯油ポリ容器に入れてはダメ！！

火災や爆発事故を招く恐れがあります。大変危険です。

取扱注意！！

《ガソリンの特性》

1　ガソリンは揮発しやすく、その可燃性蒸気は空気より約3～4倍重いので、床面に沿って広範囲に拡大する特性を持っています。

2　引火点は-40℃程度と低く、静電気等の小さな火源でも爆発的に燃焼します。

《ガソリン携行缶の取扱い》

1　ガソリンを入れる容器は、金属製の容器でなければいけません。

2　直射日光が当たる場所や、車内等での保管は大変危険です。（＊火気の無い場所に！）
　＊　火気厳禁！！火気の無い場所に保管、管理！！

3　携行缶のキャップ開栓時は必ず圧力調整ネジを緩め、缶内の圧力を調整してから開栓しましょう。

＊　圧力調整ネジの無い携行缶はネジ部を少し緩め缶内の圧縮空気を抜き、空気が全て抜けたらネジを全部緩めキャップを開けます。（携行缶によって手順が違う場合がありますので取扱説明書を確認しましょう。）

《発電機の取扱い》

1　風通しの良い地面に置く。

2　まわりに物を置かない。

3　物を載せない。

4　給油時、エンジンを停止する。（＊使用前にガソリンを満タンに！）

《プロパンガスボンベの取扱い》

1　屋外で使用する時は、強風や煮こぼれ等でガスの火が消える事があります注意しましょう。

2　ボンベは転倒防止のため、平な場所に置き、チェーン等で固定しましょう。
　また、火気から2m以上離して置くようにしましょう。

3　ゴムホースのヒビ割れ等の劣化が無いか点検し、器具との接続部分をホースバンド等で締めつけ、適正な長さで使用しましょう。

蕨市消防本部

問合せ先
予防課
☎048-441-0174